

全国治水砂防協会立山支部主催
白岩砂防堰堤視察歩行会
令和8年度一般参加者募集要領

歩行会概要

この視察歩行会は、立山カルデラで行われる砂防事業の迫力を実感し、その重要性について理解を深めることを目的として実施するものです。

立山砂防事務所の協力を得て、重要文化財である白岩砂防堰堤を目指し、通常は一般者立入禁止である工事専用道路等約10kmを歩行し、最後には堰堤下から階段(420段)を上ります。

実施日 令和8年9月29日(火)

募集人員 40名程度(定員を超える場合は抽選)

参加費 1,000円/人(当日集合時に現金で徴収します。)

参加条件 通常時一般者立入禁止の道路約10kmを歩く(白岩砂防堰堤下から天涯の湯まで420段の上り階段を含む)行程です。体力に自信のある方、裏面の**参加者確認事項**に同意いただける方に限ります。

集合・解散 立山砂防事務所(立山町芦峯寺字ブナ坂61番地)前

集合時刻…朝7時50分 解散時刻:17時00分頃予定

行程 集合場所からバスで移動し、天鳥トンネルでバス下車後、白岩砂防堰堤まで約10kmを歩行(約4時間)。白岩砂防堰堤上部の天涯の湯(足湯)付近にて昼食・休憩。休憩後再びバスに乗車し、有峰林道経由で多枝原平展望台等を見学し帰還。(別紙行程図参照)

持ち物

- ・ 飲み物や昼食は各自持参ください。主催者では用意しません。
- ・ 天候の急変に備え、雨具(両手が空くもの。傘は不可)をご用意ください。
- ・ 体調の急変に備え、常備薬や健康保険証等を持参ください。

中止等 天候等による中止の有無は、前日13時00分に立山町ホームページに掲載します。また、やむをえず当日中止する場合があります。

その他

- ・ 車でお越しの際は近隣の公共駐車場をご利用願います。
- ・ 主催者にて参加者全員分の旅行傷害保険に加入します。

参加申込方法

募集期間 令和8年7月17日(金)～8月17日(月)

申込方法 別紙「参加申込書」を郵送、メール、FAXのいずれかにより提出してください。

郵送先住所:〒930-0292 立山町前沢 2440 立山町役場建設課内

メール:kensetsu@town.tateyama.lg.jp タイトル「歩行会申込」

FAX:076-463-6611

結果の通知 当選された方には8月28日(金)までに必要書類を郵送します。

参加者確認事項

※ 危険に関する説明

立山カルデラ内は国内有数の崩壊地であり、現在も大規模な砂防工事が行われている危険な現場です。通行路は工事専用道路であり一般通行用ではありません。落石や斜面崩壊の発生など、現場内及び移動中において危険が伴うことをあらかじめご承知のうえご参加ください。

※ 参加者心得

- 引率者の指示に従い、自由行動や単独行動はしないこと。
- 工事現場内のためヘルメットを必ず着用すること。（ヘルメットは主催者が用意します）
- 酒気を帯びている方の参加は一切禁止。飲酒や酒類の持ち込みをしないこと。
- タバコを吸わないこと。（工事専用道路及び立山カルデラ内は全面禁煙です）
- カルデラ内は中部山岳国立公園です。自然を愛する者のモラルとして動植物の採取等はしないこと。
- ゴミ、空き缶等は、各自で持ち帰ること。
- 運動靴・軽登山靴当動きやすい履物とし、長袖、長ズボン、リュック等、野外活動に適した服装で参加すること。
- 昼食、飲み物は各自で持参すること。（歩行会経路に売店はありません）
- 天候の急変に備え、雨具を持参すること。（両手が空くもの。カサは不可）
- 体調の急変に備え、常備薬、健康保険証又はその写し等を持参すること。
- ハチ刺され対策のため、服装は黒っぽい色を避け、香りの強い香水・整髪料や香りの強い柔軟剤は避けること。
- ハチなどの虫刺されによるアレルギー症状が出る方は、参加を遠慮していただくか、医師の処方を受けてアドレナリン注射を携行すること。
- クマよけのため、クマ鈴等の対策グッズを携行すること。
- 現地では携帯電話の不感地帯があり、外部との連絡が困難な場合があります。
- 立山カルデラ内では、現地に設置された工事用仮設トイレを使用していただくこととなります。強いストレスを感じられる方は参加をご遠慮ください。

主催 全国治水砂防協会立山支部（立山町・富山市・舟橋村）

協力 国土交通省 北陸地方整備局 立山砂防事務所

後援 富山県治水砂防協会

問合せ先

全国治水砂防協会 立山支部事務局（立山町建設課都市計画係 長岡、山田）

メール：kensetsu@town.tateyama.lg.jp

TEL（076）462－9975（平日8時30分～17時15分）

FAX（076）463－6611